

2019年度 第1回置賜支部勉強会 報告

日時：令和1年5月30日（木） 18：30～20：50

会場：公立置賜総合病院 リハビリテーション室

参加者：22施設 計68名

勉強会内容

置賜支部勉強会として1、2グループ合同の勉強会を実施した。公立置賜南陽病院の荒井珠美先生からは、「糖尿病の理学療法」というテーマでご講義いただいた。糖尿病患者に対するリハビリテーションは、診療報酬等の問題もあり、理学療法介入が標準化されていない現状がある一方で、実際に糖尿病と診断されている人以外にも、糖尿病が強く疑われる人や糖尿病の可能性が否定できない人は年々増加傾向にあるという話をしていただいた。糖尿病患者の治療としても運動療法はとても重要視されており、今回の講義では、糖尿病患者に対しての運動の意味や効果、また、実際に運動する際の運動内容や運動指導などについて、実際の臨床での経験をまじえながらご講義いただいた。また、一般社団法人山形県理学療法士会の高橋俊章会長からは、この度の指定規則改正に伴い、臨床実習指導に関して臨床実習指導者講習会の受講が義務付けられたことについて、「指定規則の改正及び臨床実習指導者講習会について」との内容で、ご説明していただいた。

文責：男鹿

